



# へいわだより 11月号

## 11月の聖句

「よその畑に  
落ち穂を拾いに行くことはない。」

ルツ記2章8節



2020年11月1日  
第一平和保育園

おんがくのじかん … ゆり組 4日(水)  
ばら組 18日(水) 25日(水)  
スポーツクラブ … 6日(金) 13日(金) 20日(金) 27日(金)



## クリスマスを迎える準備が始まります (その1)

11月後半になると「アドベント」(イエス様のご降誕を待つ期間)に入ります。ピスティスの会が切にしているアドベントからクリスマスの期間についてお話しします。

コロナの中にあっても何か楽しい時間を計画したいと考え、10月21日、22日の両日で「昆虫教室」を行いました。夏の間、カブトムシやクワガタに親しんでいた子ども達は、もう既に虫と仲良しです。大人の知らないような生態や特徴をよく知っている子ども達も大勢います。今回は、夕方見守りに立ってくださっている虫博士の佐藤先生にお願いし、生きた虫、たくさんの標本を用意していただきました。プロジェクターを使いながら虫たちの不思議な世界を説明していただく中では、私達人間が虫から教わるべきことは何か?どのように自然と関わっていくべきなのか?などについての問いかけもいただき、子ども達だけでなく保育者にとっても深い勉強になりました。

季節はすっかり秋めいて、実りの秋となりました。今年も収穫感謝礼拝を行います。各クラス毎の礼拝となり、持ち寄りのお捧げ物も今年は園で用意させていただくこととなります。また、毎年幼児クラスでクッキングしていた「いもこ汁」ですが、今年は給食室で「秋の実り鍋」として調理します。気持ち新たに、たくさんの野菜を美味しくいただこうと思います。

「アドベント」の直訳は「来ること」「到着」、つまりイエス様の「来臨」を指しています。クリスマスまでの4週間、クリスマスに向かって心の準備をする期間です。

アドベントのキーワードは『待つ』ことです。保育園でも、アドベントカレンダーを一日毎にめくったり、保育室をリースやツリー等で飾ったり、アドベントやクリスマスの讃美歌を歌ったりしながら、ドキドキワクワクイエス様のお誕生の日を待ちます。

ばら組の子ども達はクリスマスページェント(降誕劇)の練習を始めます。ページェントとはイエス・キリストのご降誕までの場面を、聖書に忠実に演じる劇です。子ども達はマリア、ヨセフ、天使、羊飼いななどの役になり、どの役の子も誇りをもって自分の役を演じてくれます。



## 11月の行事予定



11日(水) 収穫感謝礼拝(各クラス)

- ・今年度は果物の持ち寄りは行いません。
- 野菜、果物は園で用意したものをお捧げします。
- ・礼拝後の施設訪問は、松戸教会のみにとなります。

17日(火) 誕生会(幼児クラス)

避難訓練

25日(水) 第1アドベント礼拝(0・1・2歳 各クラス)

26日(木) 第1アドベント礼拝(3・4・5歳 はこぶねホール)

30日(月) 第2アドベント礼拝(0・1・2歳 各クラス)



保育園では第1・第2・第3アドベント礼拝を守りご降誕までのお話をその年齢に合わせた形で聞くこととなります。アドベント礼拝では、アドベントクランツ(常緑樹でリースのように輪を作りろうそくを4本立てたもの)のろうそくに火を灯します。毎週のアドベント毎にろうそくの灯が1本ずつ増えます。そして、4本目のろうそくに火が灯るとついに待ちに待ったクリスマスがやって来るのです。

(12月へいわだよりに続く)